



「海洋地球化学シンポジウム」

～海と地球の環境を紐解く～

日時: 2015年3月16日(月)13:30~17:30
3月17日(火) 9:00~12:30

場所: 海洋コア総合研究センター B棟2F セミナー室

プログラム

13:30-13:40 趣旨説明

13:40-14:00

「北太平洋上に飛来した黄砂とその除去機構」 植松光夫(東大・大気海洋研)

14:00-14:20

「噴煙中に含まれる微量気体成分の安定同位体を指標に用いた活動的火山における噴気の遠隔温度推定」 小松大祐(東海大・海洋)

14:20-14:40

「多連式採水器開発とサンプルの微量分析について」 岡村 慶(高知大・海洋コア)

14:40-15:00 「駿河湾における物質循環研究」 成田尚史(東海大・海洋)

15:00-15:20 < コーヒーブレイク >

15:20-15:40 外洋域・沿岸域における海水中の白金の挙動」 小畑 元(東大・大気海洋研)

15:40-16:00 「北部北太平洋海底境界層における親生物元素および微量金属元素の挙動」 南 秀樹(東海大・生物)

16:00 -16:20

「白鳳丸KH-14-6-GEOTRACES航海報告:10年後の南太平洋再訪観測」 蒲生俊敬(東大・大気海洋研)

16:30 -17:30

特別講演

「GEOTRACES計画におけるバリウムの大洋断面分布,そして福島原発事故による堆積物の放射能汚染」 加藤義久(東海大・海洋)

2015年3月17日(火曜日)

9:30-09:50

「ベーリング海大陸斜面堆積物中における低温での粘土鉱物の脱水反応の可能性」

○井尻 暁¹, 富岡尚敬¹, 若木重行¹, 村山雅史², 益田晴恵³, 稲垣史生¹ (1海洋研究開発機構・高知コア研, ²高知大・海洋コア, ³大阪市大・理)

9:50-10:10

「海底堆積物中におけるホウ素の挙動～低温環境における知見の混沌～」 土岐知弘(琉球大・理)

10:10-10:30

「蛇紋岩地質帯を流下する河川水中のCrの溶存状態と供給過程」 一色健司(高知県立大・地域教育研究セ)

10:30-10:50 < コーヒーブレイク >

10:50-11:10

「北極海-北太平洋における¹²⁹Iの分布」 永井尚生(日大・文理)

11:10-11:30

「太平洋・インド洋における海水中¹⁰Be濃度の分布」 山形武靖(日大・文理)

11:30-11:50

「東シナ海表層水のBa/Ca比の分布と浮遊性有孔虫殻Ba/Ca比による古塩分の復元」 堀川恵司(富山大・理工)

11:50-12:10

「インド洋から採取された2本の海底コア解析と海水の酸素同位体比について」 村山雅史(高知大・海洋コア)

12:10-12:30

総合討論

12:30-13:30

< 昼食 >

13:30~15:00

施設見学

[世話人・連絡先]

村山 雅史 (864-6718)

高知大学 海洋コア総合研究センター